

## 日本音響学会 2021 年秋季研究発表会 参加・実施要領

期 日 2021 年 9 月 7 日(火), 8 日(水), 9 日(木)  
会 場 遠隔(オンライン)開催  
※Web 会議システム(Zoom)を利用したオンライン開催で実施します。  
詳細は, 学会ホームページ, e-mail 等でお知らせします。  
実行委員会 2021 年秋季研究発表会遠隔開催実行委員会

### 【重要事項】

- ★講演発表は, 講演論文集(予稿集)発行をもって告知・発表と見なします。
- ★遠隔(オンライン)開催は, Web 会議システム Zoom と Learning Management System (LMS) の Moodle を利用して行います。システム運用については細心の注意を払いますが, Zoom を含むネットワーク上のシステムトラブルについては, 原因の所在を明らかにすることが難しいため, 免責とさせていただきますのでご了承下さい。またこれらのトラブルにより, 十分なサービスを提供できない可能性があることをあらかじめご容赦ください。
- ★2021 年秋季研究発表会遠隔開催実行委員会では, 接続等のトラブルに対する相談窓口(Web 会議システム)を設けます。
- ★2021 年秋季研究発表会の参加者(座長, 副座長, 会員の招待講演者, 一般講演発表者, 聴講参加者)は, 参加の手続きが必要です。参加の手続きをされた方に, Web 会議システムにアクセスするための「User ID」と「パスワード」をお知らせします。「事前参加登録」をされた方は, 参加登録受領メールの受付番号とパスワードが, 「User ID」, 「パスワード」になります。「会員外の招待講演者」は, 参加招待ですので, 参加手続きは不要です。招待者には, 9 月初旬までに, 「User ID」, 「パスワード」をお送りします。
- ★2021 年秋季研究発表会の参加登録について  
2021 年秋季研究発表会の参加登録は, 「事前登録: Early registration (～8/12)」と「通常参加登録: Late registration (8/13～)」に区分します。「事前登録」期間は, 2021 年 6 月 18 日(金)～8 月 12 日(木)とします。それぞれの参加登録費の区分は次の通りです。
- ★2021 年秋季研究発表会の参加登録費について  
「事前参加登録費」と「通常参加登録費」は次の通りです。

参加種別	事前参加登録費 (～8/12) Early registration fee	通常参加登録費 (8/13～) Late registration fee
ア. 正 会 員 …………… (Member)	10,000 円	12,000 円
イ. 終 身 会 員 …………… (Life Member)	5,000 円	6,000 円
ウ. 学 生 会 員 …………… (Student Member)	3,000 円	3,500 円
エ. 賛助会員所属職員 …………… (Sustaining Member)	10,000 円	12,000 円
オ. 会 員 外 学 生 …………… (Non-member Student)	5,000 円	6,000 円
カ. 会 員 外 …………… (Non member)	22,000 円	26,000 円
キ. 高 校 生…………… (High-school Student)	無料 (参加方法については, 事務局にお問い合わせください)	

講演発表者を含む全ての参加者は, できるだけ「事前参加登録」を行ってください。「事前参加登録」を行った方には, 講演論文集を研究発表会の開催前に届くようにお送りします。

なお, 事前参加登録, 通常参加登録の参加費につきましては, 学会からの請求に基き, 速やかにお支払いいただきますようご協力をお願いします。

また, 講演発表者も, (講演申込料とは別に)参加登録の手続き, 及び参加費の支払いが必要です。研究発表会終了後の講演論文集の販売価格は, 会員 12,000 円, 会員外 26,000 円です。

### ★2021 年秋季研究発表会の「通常参加登録」について

事前参加登録期間(2021. 6. 18～2021. 8. 12)後の参加申込は、「通常参加登録」になります。「通常参加登録」の場合は、講演論文集及び請求書は、2021 年秋季研究発表会終了後にお送りいたします。できるだけ、事前参加登録をいただきますようお願いいたします。

「通常参加登録」の手続きは、学会ホームページの通常参加登録専用のフォームからお申込みいただくこととなります。お申し込み後、e-mail で「User ID」と「パスワード」をお送りしますが、即時の対応は難しいと考えております。また、講演論文集は会期後の送付を予定しています。

### ★2021 年秋季研究発表会の論文集発行日(公開日)

2021 年秋季研究発表会の論文集発行日(公開日)は 2021 年 8 月 24 日(火)です。  
特許出願等の手続きを予定されている方はご注意ください。

### ★2021 年秋季研究発表会講演論文集のダウンロード

2021 年秋季研究発表会では、講演論文集のダウンロードを検討しております。詳細は、学会ホームページでお知らせします。

### ★ポータルサイトの URL, QR コード

ポータルサイトの URL は、<https://mtg.acoustics.jp/> です。QR コードは、次の通りです。  
なお、2021 年秋季研究発表会のポータルサイトは、9 月初旬に公開予定です。



### 【詳細情報】

#### I. 日本音響学会 2021 年秋季研究発表会の開催形態

2021 年秋季研究発表会は、Web 会議システム(Zoom)を利用した遠隔(オンライン)開催で実施します。詳細と最新情報は学会ホームページに掲載しますので参照下さい。

(注)遠隔開催となりますが、以下の参加方法、発表方法等のご案内において、「会場」、「入室」等の通常の研究発表会に見立てた表現を使用しています。いずれもオンライン上におけるバーチャルな「会場」、「入室」となりますことをご了解ください。

#### 1. オンライン開催への参加方法

- (1) 参加者(講演発表者、聴講参加者)は、2021 年秋季研究発表会遠隔開催実行委員会が準備する「ポータルサイト」へ入っていただきます。ここでは、発表スケジュール、特設サイト、イベント・行事、賛助会員ポスター展示等の案内があります。ここへのアクセスには User ID とパスワードは必要なく、どなたでも入ることができます。  
ポータルサイト URL: <https://mtg.acoustics.jp/> (2021 年 9 月初旬公開)
- (2) 同ポータルサイトに、2021 年秋季研究発表会「オンライン会場」への入口を設けます。
- (3) オンライン会場への入場には、「User ID, パスワード」が必要です。「事前参加登録」をされた方にお送りする参加登録受領メールの「受付番号(User ID)」、「パスワード」が、入場に必要「User ID」と「パスワード」になります。「通常参加登録」の方にも「User ID」、「パスワード」をお送りします。
- (4) オンライン会場には、会場別スケジュール、会場 URL、ポスターセッション発表のポスター(ポスター掲示サイト)等を表示してあります。
- (5) 参加者は、開催中のすべての発表(口頭発表セッション、ポスターセッション)に参加可能です。
- (6) Zoom の画面で表示される名前(Zoom 表示名)は、通常開催の研究発表会におけるネームカードにあたり、研究発表会運営を担当している委員会で権限の割当等で重要です。  
研究発表会参加者は、次の区分で Zoom 表示名をお願いします。

## ☆Zoom 表示名の一覧

- ・聴講者：氏名(所属・User ID)
- ・口頭発表者：P\_氏名(所属・User ID)
- ・ポスター発表者：PP\_氏名(所属・User ID)  
※講演番号に P があるポスター発表者
- ・ポスター発表者：PQ\_氏名(所属・User ID)  
※講演番号に Q があるポスター発表者

- ・座長・副座長：C\_氏名(所属・User ID)
- ・学術委員会委員/研究委員会委員：R\_氏名(所属・User ID)
- ・学会スタッフ：S\_氏名(所属・User ID)

注)口頭発表者、ポスター発表者は、ご本人の発表があるセッション中に表示し、当該セッションの終了後は、聴講者の表示「氏名(所属・User ID)」に変更してください。

座長・副座長もセッションご担当の時間帯は、上記表示でお願いします。セッションが終了後は、聴講者の表示「氏名(所属・User ID)」に変更してください。

### (7) 参加にあたっての注意

- ・オンライン会議およびポスター展示資料の保存(録音・録画・画面キャプチャ等)や再配布は禁止します。
- ・参加情報(User ID, パスワード, URL 等)を「参加申込者」以外と共有することは厳禁です。また、「参加申込者」以外の方が「参加申込者」の画面を閲覧することも禁止いたします。

## 2. 口頭発表 [オンライン開催での発表・聴講等]

- (1)あらかじめ端末に Zoom をインストールして、参加者の Zoom 表示名を設定しておき、前記 1. に従って入場した「口頭発表会場ページ」の「入室可能な会場(リンク)」に入室してください。
- (2)発表者の方は、セッションの始まる 15 分前までに当該セッションに入室をお願いします。
- (3)聴講時には、ご希望の会場(URL)に入室してください。
- (4)入室後ご発言時以外は、ご自身の PC のマイクロホンをミュート設定にしてください。キーボード音等のノイズやハウリング・エコー等を防ぐため、ご協力をお願いします。
- (5)口頭発表の方は、講演発表時間になったら、発表に使用するアプリケーション画面を共有して、自身の PC のミュートを解除し、座長の紹介に続いて発表を行ってください。
- (6)講演時間は 12 分、質問時間 3 分とし、15 分で 1 件を終了することを厳守ください。
- (7)聴講参加者は、通常講演と同様、講演に対する質問が可能です。座長の指示に従ってください。発言の際はミュートを解除してください。Zoom のチャット機能も利用できます。
- (8)セッション終了後 20 分の「フリータイム」を設けております。次のセッションがプログラムされている場合は、「フリータイム」後にさらに 10 分の「準備時間」を設定します(合計 30 分となります)。「フリータイム」は、通常開催の場合と同様、座長の判断により、残りの質問や担当セッションの最近の話題などの討論の時間に充てることができます。通常開催では、フリータイムに 5 分の移動時間を設けますが、今回は「準備時間」としております。

### 発表資料作成時の注意事項：

- ・オンライン発表は著作権法上の公衆送信にあたると思われるので、共有されるスライドや映像・音声などのコンテンツは著作権上の問題がないものに限るようご注意ください。また、必要な場合は著作権の権利者から事前許諾を得てください。
- ・プレゼンテーション資料の著作権は発表者に帰属します。当該資料が第三者の権利や利益を侵害した場合、発表者が一切の責任を負うこととなりますのでご注意ください。

## 3. ポスターセッション [オンライン開催での発表・聴講・質問]

- (1)今回のポスターセッションは、
  - 1) 発表者が作成したポスターを掲示する web サイト(「ポスター掲示サイト」)(Moodle を利用)
  - 2) 発表者と聴講者がリアルタイムに質疑を行う「ポスター(質疑)セッション」(Zoom のブレイクアウト

ルーム機能を利用)

の2つにより行われます。

- (2)ポスター発表者は、研究発表会開催前日(9/6)までに、ポスターを Moodle にアップロードしてください。アップロードの具体的な方法については、8/25 頃に案内予定です。なお、アップロード頂けるコンテンツは、ポスターの画像ファイルまたは pdf 形式ファイル(説明音声やデモ音の埋め込み可)、音声ファイルです。合計 100Mbyte を上限とします。なお動画のアップロードはできませんが、外部動画サイト等へのリンクを記載頂くことは可能です。
- (3)「ポスター掲示サイト」にあるポスターは、会期中を通して閲覧が可能です。フォーラムやチャット機能で質問等を記入することができます。
- (4)「ポスター(質疑)セッション」では、ポスター講演それぞれに Zoom ブレイクアウトルームを割り当てます。聴講参加者は URL に入り、(ブレイクアウト)ルームに入室して質疑を行ってください。
- (5)「ポスター(質疑)セッション」の質疑時間は 60 分です。60 分の質疑時間中の対応は発表者の義務といたします。ポスターセッションの時間割は、プログラムでご確認下さい。
- (6)今回の 1 ポスター(質疑)セッションの発表件数は、最大 15 です。聴講者はできるだけ多くのポスター発表(ブレイクアウトルーム)への入室を心がけてください。

#### 発表資料作成時の注意事項：

- ・オンライン発表は著作権法上の公衆送信にあたりと考えられますので、共有されるスライドや映像・音声などのコンテンツは著作権上の問題がないものに限るようご注意ください。また、必要な場合は著作権の権利者から事前許諾を得てください。
- ・プレゼンテーション資料の著作権は発表者に帰属します。当該資料が第三者の権利や利益を侵害した場合、発表者が一切の責任を負うこととなりますのでご注意ください。

#### 4. 参加費：

【重要事項】に記載の通り、参加費は、「事前参加登録」と「通常参加登録」の区分があり、次の通りです。

今回の研究発表会では、できるだけ「事前参加登録」を行ってください。事前参加登録費は、通常参加登録費に比べて安価になっています。また、「事前参加登録」を行った方には、講演論文集を研究発表会の開催前に届くようにお送りします。

事前参加登録期間後の参加申込は、「通常参加登録」になります。「通常参加登録」の場合は、講演論文集は、2021 年秋季研究発表会終了後にお送りいたします。

「通常参加登録」の手続きは、学会ホームページの通常参加登録専用の web ページからお申込みいただくこととなります。「通常参加登録」の方にも「User ID」と「パスワード」をお送りしますが、即時の対応は難しいと考えております。また、講演論文集は会期後のお届けになる予定です。できるだけ時間に余裕のある「事前参加登録」の手続きをお願いします。なお、事前参加登録、通常参加登録の参加費につきましては、学会からの請求に基き、速やかにお支払いいただきますようご協力をお願いします。

参加種別	事前参加登録費(～8/12) Early registration fee	通常参加登録費(8/13～) Late registration fee
ア. 正 会 員 …………… (Member)	10,000 円	12,000 円
イ. 終 身 会 員 …………… (Life Member)	5,000 円	6,000 円
ウ. 学 生 会 員 …………… (Student Member)	3,000 円	3,500 円
エ. 賛助会員所属職員 …………… (Sustaining Member)	10,000 円	12,000 円
オ. 会 員 外 学 生 …………… (Non-member Student)	5,000 円	6,000 円
カ. 会 員 外 …………… (Non Member)	22,000 円	26,000 円
キ. 高 校 生 …………… (High-school Student)	無料(参加方法については、事務局にお問い合わせください)	

※ 会員の参加費は消費税の課税対象外（不課税）です。会員外は消費税の課税対象です。

なお、研究発表会終了後の講演論文集の販売価格は、会員 12,000 円、会員外 26,000 円です。

## 5. 講演論文集について

- (1) 構成：参加・実施要領、会場案内図、開催日順会場順のプログラム、講演要旨（アブストラクト）及び講演論文を収録した CD-ROM。
- (2) 講演論文集に印刷した開催日順会場順のプログラムの講演に付記してある括弧内の数字は、講演論文集の講演要旨のページ番号です。講演論文個々のページ番号は、CD-ROM に収録のプログラム及び講演論文に表示してあります。
- (3) 発表会終了後の頒布（送料、消費税を含みます。）
  - ア. 会 員※ …………… 12,000 円
  - イ. 会 員 外 …………… 26,000 円※会員は当学会個人会員、法人会員を含みます。
- (4) 2021 年秋季研究発表会では、講演論文集のダウンロードを検討しております。詳細は、学会ホームページでお知らせします。

## 6. 連絡先・申込先：学会への連絡は以下にお願いします。

一般社団法人 日本音響学会事務局

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-18-20 ナカウラ第 5 ビル

Tel. 03-5256-1020(開催中も業務中は連絡可能です), Fax: 03-5256-1022

e-mail : asj-meeting@acoustics.jp (研究発表会に関する事項)

e-mail : asj-apply@acoustics.jp (講演論文集の申込に関する事項)

## II. 日本音響学会 2021 年秋季研究発表会プログラムについて

- (1) プログラムの講演者氏名に○印を付したものは講演発表者、◎印は講演発表者で粟屋潔学術奨励賞の対象となる者、☆印は講演発表者で学生優秀発表賞及び粟屋潔学術奨励賞の対象となる者、△印は非会員です。なお、無印は連名の会員を示します。
- (2) 座長、副座長は都合により一部変更になる場合もあります。
- (3) 講演の取消について：原稿受領後の講演の取消は原則として認めません。やむを得ない事情で取消をせざるを得ない場合には、事前に学会事務局にご連絡下さい。
- (4) 代理発表について：原則として代理発表は認めません。やむを得ない事情があり、事前に文書(様式は事務局で準備します)が学会事務局に提出された場合には、連名者に限り代理発表を認めることがあります。当初の講演予定者及び代理発表者は、会員である必要があります。
- (5) 発表に用いる言語は、原則日本語及び英語とします。

## III. 会長挨拶・選奨行事

日 時 2021 年 9 月 8 日(水) 12:50~13:15 [研究発表会第 2 日]

会 場 参加に必要な URL は、ポータルサイトでお知らせします。

スケジュール 12:50~13:00 会長挨拶

(予定) 13:00~13:15 粟屋潔学術奨励賞、学生優秀発表賞の表彰

## IV. 特別講演

日 時 2021 年 9 月 8 日(水) 13:20~14:30 [研究発表会第 2 日]

会 場 参加に必要な URL は、ポータルサイトでお知らせします。

講演者・演題

13:20~14:00 古井 貞熙 先生 (国立情報学研究所 研究総主幹, 東京工業大学 名誉教授)  
「AI 時代の大学と社会」

14:00~14:30 鈴木 陽一 先生 (東北文化学園大学 教授, 東北大学 名誉教授)  
「基礎研究は地味だが役に立つ ークラウドネスがデジタル放送の礎にー」

## V. スペシャルセッション

ア. 音声研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：対話制御技術

英文テーマ：Dialogue Management Technologies

会場：第3日第3会場 午後－前半(13:00～15:00), 午後－後半(15:30～16:30)

イ. 超音波研究委員会

分野名：共催（超音波，アコースティックイメージング，熱音響）

和文テーマ：強力超音波の最新研究の動向

英文テーマ：Research trend on powerful ultrasonics

会場：第1日第7会場 午前一前半(9:00～10:15), 午前一後半(10:45～12:00),  
午後－前半(13:00～14:30), 午後－後半(15:00～16:00)

ウ. 音楽音響研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：音楽と楽器制作

英文テーマ：Music and musical instrument production

会場：第3日第9会場 午後－後半(15:00～15:45), 午後－後半B(16:15～17:15)

エ. 音のデザイン調査研究委員会

分野名：共催（音のデザイン，騒音・振動）

和文テーマ：サウンドスケープと音のデザイン

英文テーマ：Soundscape and sound design

会場：第2日第11会場 午前一前半(9:00～10:00), 午前一後半(10:30～11:45)

オ. 高臨場感オーディオ調査研究委員会

分野名：共催予定（電気音響，建築音響，聴覚，音楽音響）

和文テーマ：高臨場感オーディオの実用化－国際標準化の動向（20年春季と同じテーマで開催します）

英文テーマ：Practical use of high-reality audio - movement in international standardization

会場：第2日第2会場 午後－前半(14:45～16:45), 午後－後半(17:15～18:00)

カ. スポーツ音響調査研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：スポーツと音 その7

英文テーマ：Sports and acoustics VII

会場：第2日第10会場 午前一前半(9:30～11:30), パネルディスカッション(11:30～12:00)  
午後－前半(14:45～15:45)

キ. 音声コミュニケーション調査研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：ウィズ/ポストコロナ時代における音声コミュニケーション

英文テーマ：Speech communication in the with/post-COVID-19 era

会場：第1日第8会場 午後－前半(13:00～14:15)

## VI. 前日企画

2021年秋季研究発表会開催日の前日，9月6日(月)に以下のイベントを開催します。

### (1) 技術動向レビュー

18回目となる今回技術動向レビューも前回に続きオンラインでの開催になりますが，その利点を生かしオンラインでの参加が困難な海外在住の日本人研究者を講師としてお招きし，現地での研究開発・技術開発・国際共同研究の動向・取り組み方，コロナ禍での現地の様子（社会全般から自身の仕事のやり方まで），現地から見た日本の音響分野などについてお話いただきます。学生や若手技術者の今後の道標，また今後の産業

界と学会との連携のあり方の参考になればと考えます。

日 時 2021年9月6日(月) 13:00~14:30

会 場 オンライン開催(Zoom)。詳細は、学会ホームページ等でお知らせします。

テーマ 「海外における技術・研究動向」

講 演 1. アメリカにおける補聴器の技術・研究動向 春原 政浩 氏 (Starkey)  
2. ニュージーランドにおける音響研究・教育の紹介 日岡 裕輔 氏 (University of Auckland)

対象者 賛助会員所属職員、研究発表者参加者

参加費 無料

参加方法

1. 研究発表会参加者は研究発表会ポータルサイトからご参加ください。
2. 技術動向レビューのみを聴講される賛助会員所属職員は研究発表会参加の手続きは必要ありませんが、事前に学会事務局へ電子メール(asj-apply@acoustics.jp)でお申し込み下さい。オンライン参加に必要な情報をお送りします(準備の都合上、講演会直前のご案内になります)。

## (2) ビギナーズセミナー

日 時 2021年9月6日(月) 15:00~16:45 (技術動向レビューの次に開催)

会 場 オンライン開催(Zoom)。詳細は、学会ホームページ等でお知らせします。

テーマ 「スペクトログラムから紐解くデジタル信号処理の基礎」

講演者 森勢将雅 氏 (明治大), 戸上真人 氏 (LINE)

対 象 学生、又は音響の分野に新しく入ってこられた方

内 容 スペクトログラムは、音響信号の時間・周波数・パワーの関係を可視化したものであり、ソフトウェアの機能などで目にするものも多いでしょう。本セミナーは、最近初学者向けの本を執筆された2名の専門家を講師に招き、信号処理の基礎から応用について概説するものです。スペクトログラムをキーワードに、短時間フーリエ変換など音響学のすべての分野に関わるデジタル信号処理の基礎を解説いただくとともに、音声合成・音源分離の研究事例についてご紹介いただきます。

プログラム

15:00 開会あいさつ、趣旨説明

15:05 講演 1 (テーマ: 音声合成) 森勢将雅 氏 (明治大)

15:50 講演 2 (テーマ: 音源分離) 戸上真人 氏 (LINE)

16:35 学生・若手フォーラムの紹介 小泉悠馬 (Google Research/学生・若手フォーラム代表)

16:45 閉会

参加費 無料

参加方法 決まり次第、学会ホームページ等でお知らせします。

## VII. 賛助会員ポスター展示

「賛助会員ポスター展示」は、出展希望の当学会賛助会員が作成した賛助会員紹介ポスターを、ポータルサイト(9月初旬公開)に掲載いたします。

「賛助会員ポスター展示」は、開催期間中を通して掲載します。ぜひお立ち寄りください。参加企業名は、学会ホームページ等でお知らせします。

## VIII. 参加に際しての注意事項等

- (1) オンライン会議およびポスター展示資料の保存(録音・録画・画面キャプチャ等手段問わず)や再配布は一切禁止します。
- (2) 参加情報(User ID, パスワード, URL 等)を「参加申込者」以外と共有することは禁止とします。  
また、「参加申込者」以外の方が「参加申込者」の画面を閲覧することも禁止いたします。
- (3) Zoomの画面で表示される名前(Zoom表示名)は、通常開催の研究発表会におけるネームカードにあたり、研究発表会運営を担当している委員会で権限の割当等で重要です。  
研究発表会参加者は、次の区分でZoom表示名をお願いします。

## ☆Zoom 表示名の一覧

- ・聴講者：氏名(所属・User ID)
- ・口頭発表者：P\_氏名(所属・User ID)
- ・ポスター発表者：PP\_氏名(所属・User ID)  
※講演番号に P があるポスター発表者
- ・ポスター発表者：PQ\_氏名(所属・User ID)  
※講演番号に Q があるポスター発表者

- ・座長・副座長：C\_氏名(所属・User ID)
- ・学術委員会委員/研究委員会委員：R\_氏名(所属・User ID)
- ・学会スタッフ：S\_氏名(所属・User ID)

注)口頭発表者、ポスター発表者は、ご本人の発表があるセッション中に表示し、当該セッションの終了後は、聴講者の表示「氏名(所属・User ID)」に変更してください。

座長・副座長もセッションご担当の時間帯は、上記表示をお願いします。セッションが終了後は、聴講者の表示「氏名(所属・User ID)」に変更してください。

- (4) Zoom のご利用時には、最新版をご利用ください。
- (5) Zoom 入室後ご発言時以外は、ご自身の PC のマイクロホンをミュート設定にしてください。キーボード音等のノイズやハウリング・エコー等を防ぐため、ご協力をお願いします。また、明瞭な音声入力および視聴のために、ヘッドセットマイク、またはヘッドホン・イヤホンをお持ちの方はぜひご利用ください。
- (6) 活発なオンライン会議のため、積極的な顔出し(カメラ機能 ON)をお願いします。

## IX. 日本音響学会 2021 年秋季研究発表会遠隔開催実行委員会構成 (順不同・敬称略)

実行委員長	小澤 賢司	(山梨大学)
幹 事	荒木 章子	(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
〃	岩谷 幸雄	(東北学院大学)
〃	西浦 敬信	(立命館大学)
〃	西村 竜一	(和歌山大学)
〃	水町 光徳	(九州工業大学)
委 員	朝倉 巧	(東京理科大学)
〃	伊佐 衣代	((株)エーアイ)
〃	石井 孝明	(山梨大学)
〃	井本 桂右	(同志社大学)
〃	鷗木 祐史	(北陸先端科学技術大学院大学)
〃	及川 靖広	(早稲田大学)
〃	岡本 拓磨	(情報通信研究機構)
〃	垣尾 省司	(山梨大学)
〃	木谷 俊介	(北陸先端科学技術大学院大学)
〃	齋藤 大輔	(東京大学)
〃	才野慶二郎	(ヤマハ(株))
〃	塩田さやか	(東京都立大学)
〃	菅木 禎史	(千葉工業大学)
〃	中鹿 亘	(電気通信大学)
〃	原 直	(岡山大学)
〃	深山 覚	(産業技術総合研究所)
〃	堀内 俊治	(KDDI 総合研究所)
〃	森川 大輔	(富山県立大学)
〃	山内 勝也	(九州大学)